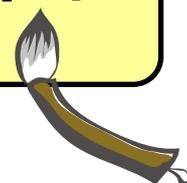


2010年1月8日
住友生命保険相互会社



☆祝 **20** 回記念☆

『創作四字熟語』で振り返る20年！



住友生命保険相互会社（社長 佐藤義雄）は、毎年、1年間の世相を表現した「創作四字熟語」を広く一般から募集し、年末に発表しています。

おかげ様で20周年を迎え、平成2年（1990年）のスタート以来、16万編を超えるご応募をいただきました、この「創作四字熟語」は、まさに平成の出来事を映し出した鏡とも言えます。今回は、各年の優秀作品の中からその年を最も象徴する作品を、長年審査員を務めていただいております俵万智さんに選んでいただき、この20年の歴史を振り返りました。

〔審査概要〕

- 対 象 : 1990年～2009年までの「創作四字熟語」優秀作品200編
選考方法 : 過去の優秀作品の中から、各年を最も象徴する「最優秀作品」を選定
審 査 員 : 俵 万智（歌人）

審査員コメント 俵 万智（歌人）

20年ぶんの創作四字熟語を振り返って、あんなこともあった、こんな年もあった、と感慨深い時間を過ごしました。

東西ドイツの統一や同時多発テロなどの世界的な事件、りんごの台風被害や阪神淡路大震災などの日本をおそった天災、ジュリアナ現象やルーズソックスといった懐かしい流行、サッカーやオリンピックなどスポーツの話題、政治の転換などなど。あらゆるジャンルのできごとを、こんなに効率よく、一目で振り返れてしまうところに、四字熟語の底力というものを、あらためて感じます。

選ばれた熟語は、その年のできごとを端的に示しているものですが、むしろ今現在のほうが、より深刻になっていると感じさせられるものが多くありました。それはおおむね、不景気や少子高齢化に関わる熟語です。たとえば「りそくさんもん利息三文」が93年、「かぶしきとうし株式凍死」が94年ですが、当時以上にリアルに響いてくるなあと思われました。

携帯電話やインターネットが、またたくまに普及した20年でもありました。けれど道具がどんなに変化しても、それを使うのは私たち人間です。四字熟語や漢字のおもしろさをもとに、時代を切り取る脳トレとして、これからも創作四字熟語が、活気をもって作られていきますように！

その年を最も象徴する最優秀「創作四字熟語」

1990年
(平成2年)

いきとうごう
異旗統合
(意気投合)

東西ドイツ統合。

1991年
(平成3年)

たいふういっか
台風逸果
(台風一過)

度重なる台風により、出荷目の果実が多数落下した。

1992年
(平成4年)

しえんそか
紫煙楚歌
(四面楚歌)

フランスで禁煙令が施行され、日本でも禁煙ムードが高まった。

1993年
(平成5年)

せんせんきょうきょう
扇扇狂狂
(戦々恐々)

扇子を持って踊り狂うお立ち台ギャル。

1994年
(平成6年)

せいてんへきえき
政転辟易
(青天霹靂)

青天の霹靂で首相になった村山さん。
国民を辟易させないよう宜しくお願いします。

1995年
(平成7年)

しんしょうぼうだい
震傷膨大
(針小棒大)

阪神・淡路大震災は人々の心にも大きな傷を残した。

1996年
(平成8年)

こうかんむち
高官無恥
(厚顔無恥)

官僚のスキャンダル。

1997年
(平成9年)

かかぞうよう
靴下象様
(隔靴搔痒)

ルーズソックス。

1998年
(平成10年)

とうこうきよひ
倒行巨費
(登校拒否)

倒れる金融機関に巨額な公的資金を投入すること。

1999年
(平成11年)

ちゃっかりようらん
着歌繚乱
(百花繚乱)

街にでるとあちらこちらからケータイの着メロが賑やかに
乱れ飛んでくる。

その年を最も象徴する最優秀「創作四字熟語」

2000年
(平成12年)

けんがいこどく
圏外孤独
(天涯孤独)

いつも携帯電話でコミュニケーションをとっている人にとって、圏外になった時の孤独感はひとしお。

2001年
(平成13年)

ばんこくきょうつう
万国胸痛
(万国共通)

米国でのテロ、それに対する報復。世界はどちらにも胸を痛めている。

2002年
(平成14年)

にっぽんねっとう
日本熱闘
(日本列島)

サッカーW杯では日本全国が熱くなった！

2003年
(平成15年)

はっぼうしゅぜい
八方取税
(発泡酒税)

あらゆる所から税金を取ろうと、発泡酒も増税。庶民は泣きました。

2004年
(平成16年)

よんさま
様様様様
(ヨン様)

ヨン様！

2005年
(平成17年)

むしよくむしゅう
無職無習
(無色無臭)

ニートの増加は大きな社会問題に。

2006年
(平成18年)

じゅうにんどいろ
住人怒色
(十人十色)

耐震強度を偽装した建物とは知らずに買った住人、怒りの色は隠せない。

2007年
(平成19年)

いしはくじゃく
医師薄寂
(意志薄弱)

医師不足による急患問題。

2008年
(平成20年)

くろうちょうじゅ
苦労長寿
(不老長寿)

後期高齢者医療制度。長寿医療制度という愛称もむなしく何かと不評。

2009年
(平成21年)

とおほんせんそう
遠奔千走
(東奔西走)

土日休日の高速道路料金が遠くまで走っても千円に！！

1990年
(平成2年)

《主な出来事》

- ・円相場急落、バブル崩壊はじまる
- ・東西ドイツ統一
- ・秋山豊寛氏、ソ連宇宙船で日本人初の宇宙飛行

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
国際情勢	☆異旗統合	いきとうごう	東西ドイツ統合。	意気投合
社会	山死水迷	さんしすいめい	自然の崩壊。	山紫水明
経済	七転八騰	しちてんぱつとう	7回の土地転がしで地価が8倍に騰貴した庶民の苦しみ。	七転八倒
社会	辛抱遠路	しんぼうえんろ	持ち家は、遠路通勤を辛抱するしかない。	深謀遠慮
社会	単身不妊	たんしんふにん	最近の独身・単身族の増加。	単身赴任
政治	二世風靡	にせいふうび	各界で二世たちが活躍している。	一世風靡
流行芸能	無芸大飾	むげいたいしよく	外見はピカピカでも中身が伴わないアイドル。	無芸大食
流行芸能	容姿鍛練	ようしたんれん	フィットネス・ブーム。	容姿端麗
社会	離妻苦留	りさいくる	心が離れ苦しいが、いろいろな事情で留まっている。	リサイクル
国際情勢	一願祈気	わんがんきき	中東湾岸危機の回避のため世界中が祈る気持ち。	湾岸危機

1991年
(平成3年)

《主な出来事》

- ・湾岸戦争勃発
- ・雲仙普賢岳の噴火で大規模火砕流発生
- ・ソ連、解体から消滅へ ゴルバチョフ大統領辞任

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
社会	☆台風逸果	たいふういっか	度重なる台風により、出荷目の果実が多数落下した。	台風一過
社会	皆老童欠	かいろうどうけつ	高齢化社会と出生率低下。	偕老同穴
社会	過当教祖	かとうきょうそ	新興宗教ブームで、教祖様も過当競争で大変。	過当競争
社会	棄紙回生	きしかいせい	再生紙活用の運動。	起死回生
社会	強行妻決	きょうこうさいけつ	家庭内では、全て強妻が決定権を持っている。	強行採決
社会	好顔無知	こうがんむち	姿かたちは綺麗だが、物を知らない今どきのワカモノ。	厚顔無恥
国際情勢	紙面ソ禍	しめんそか	ソ連の激動は連日新聞紙面を埋めた。	四面楚歌
社会	謝長悔長	しゃちょうかいちょう	不祥事に陳謝するだけの社長と、後悔するだけの会長。	社長会長
国際情勢	撤湾跡夢	てつわんあとむ	湾岸戦争終結後の、大統領の人気は夢の跡の空しさ。	鉄腕アトム
社会	封印火山	ふういんかざん	普賢岳の火山活動がおさまりますように。	風林火山

1992年 (平成4年)

《主な出来事》

- ・国連平和維持活動(PKO)協力法成立
- ・バルセロナ五輪開幕
- ・金丸自民党副総裁、企業から5億円授受で議員辞職

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
国際情勢	☆紫煙楚歌	しえんそか	フランスで禁煙令が施行され、日本でも禁煙ムードが高まった。	四面楚歌
文化ブーム	恭子突破	きょうことつぱ	岩崎恭子さんが、オリンピック金メダルの日本人最年少記録を突破。	強行突破
経済	残業革命	ざんぎょうかくめい	バブル崩壊後、経営不振で残業をさせない。	産業革命
社会	山死水泥	さんしすいでい	処構わぬ開発で山の緑は消え、水流は泥沼化。	山紫水明
政治	政党暴影	せいとうぼうえい	政権政党に見え隠れする暴力団の影。	正当防衛
経済	地金投土	ちきんなげつと	バブルがはじけて売りたくても売れずにもう投げ出したい。	チキンナゲット
流行芸能	二宮損得	にのみやそんとく	宮沢りえさんと宮沢首相のふたり。今年の損得勘定は?	二宮尊徳
社会	破顔一生	はがんいっしょう	エステティック被害者の弁。	破顔一笑
社会	民暴暇無	みんぼうひまなし	警察の民事暴力関係の仕事がいそがしくて暇がない。	貧乏暇無
社会	理想土地	りぞーとち	お値段お手頃、通勤便利。暮らしてみたいそんな場所。	リゾート地

1993年 (平成5年)

《主な出来事》

- ・Jリーグ開幕 ドーハの悲劇でW杯の夢絶たれる
- ・皇太子殿下・雅子さま、ロイヤル・ウェディング
- ・細川内閣誕生

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
流行芸能	☆扇扇狂狂	せんせんきょうきょう	扇子を持って踊り狂うお立ち台ギャル。	戦戦兢兢
社会	一矢騒然	いっしそうぜん	マスコミを騒がせた「矢ガモ」。	一子相伝
社会	勤続疲労	きんぞくひろう	ただひたすら会社のために働き、過労死という悲劇に。	金属疲労
社会	瞬夏愁稲	しゅんかしゅうとう	束の間の夏が過ぎ、愁うべき稲の冷害。	春夏秋冬
社会	贅沢残米	ぜいたくざんまい	米の不足で、ご飯を残すことが贅沢になった。	贅沢三昧
政治	殿様変流	とのさまがえる	細川のお殿様が変革を目指して登場。	殿様ガエル
経済	年高除列	ねんこうじょれつ	雇用不安に怯えるのは年齢の高い人ばかり。	年功序列
文化ブーム	破願一蹴	はがんいっしゅう	イラク戦での最後の一蹴りで国民の願いが破れた。	破顔一笑
経済	利息三文	りそくさんもん	低金利時代で利息がほんの少ししかつかない。	二束三文
経済	労無難女	ろうなくなんにょ	大卒女子にとって厳しい就職戦線。	老若男女

1994年 (平成6年)

《主な出来事》

- ・細川首相辞任 羽田内閣 村山内閣誕生
- ・日本人女性初、向井千秋氏宇宙へ
- ・関西国際空港開港

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
政治	☆政転辟易	せいてんへきえき	青天の霹靂で首相になった村山さん。国民を辟易させないよう宜しくお願いします。	青天霹靂
経済	株式凍死	かぶしきとうし	平均株価は2万円を行ったり来たりで、投資マインドは冷え込むばかり。	株式投資
政治	急速解党	きゅうそくかいとう	冷蔵庫の急速解凍は便利だが、政党の解党が早いのは問題だ。	急速解凍
社会	凶器乱舞	きょうきらんぶ	日本も拳銃による犯罪が増えた。	狂喜乱舞
社会	暑中目眩	しょちゅうめまい	異常な猛暑で目眩の連続。	暑中見舞
文化 スポーツ	振術一朗	しんじゅついちろう	イチロー選手のバッティング術。	真実一路
国際 情勢	潜客晩来	せんきゃくばんらい	パスポートを持たずに出稼ぎに来る人達。	千客万来
文化 スポーツ	波乱盤上	はらんばんじょう	波乱の女子フィギュアスケート界。	波乱万丈
政治	無理何台	むりなんだい	日米経済交渉におけるアメリカ側の数値目標要求。	無理難題
流行 芸能	有毛過刊	ゆうもうかかん	ヘアヌード写真集の出版が過熱。	勇猛果敢

1995年 (平成7年)

《主な出来事》

- ・阪神・淡路大震災
- ・地下鉄サリン事件起こる
- ・野茂投手、メジャー戦初勝利

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
社会	☆震傷膨大	しんしょうぼうだい	阪神・淡路大震災は人々の心にも大きな傷を残した。	針小棒大
文化 スポーツ	一朗来福	いちろうらいふく	オリックスがイチロー選手の活躍でリーグ優勝、神戸にも福がきた。	一陽来復
政治	接待絶命	せつたいぜつめい	官官接待で国民はかんかん。	絶体絶命
国際 情勢	中途和平	ちゅうとわへい	中東には平和に向けて、乗り越えるべき障壁が多くある。	中東和平
政治	天変知事	てんぺんちじ	大阪と東京の無党派層の躍進？	天変地異
国際 情勢	巴里憎言	ぱりぞうごん	フランスの核実験に各国から非難の声が上がった。	罵詈雑言
社会	名字対等	みょうじたいとう	夫婦別姓問題が賑やかに論じられた。	名字帯刀
経済	無職無就	むしょくむしゅう	就職難で仕事に就けない。	無色無臭
文化 スポーツ	模範快投	もはんかいとう	野茂投手がメジャーリーグを目指す若者の模範となるような大活躍。	模範解答
社会	有銃不安	ゆうじゅうふあん	市民が犠牲となる発砲事件が続発。	優柔不断

1996年
(平成8年)

《主な出来事》

- ・O-157大量感染
- ・アトランタ五輪開幕
- ・初の小選挙区比例代表並立制による総選挙

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
政治	☆高官無恥	こうかんむち	官僚のスキャンダル。	厚顔無恥
社会	一網多信	いちもうたしん	インターネットで、いろいろな情報を瞬時に手にすることができるようになった。	一網打尽
社会	学校休食	がっこうきゅうしょく	O-157による食中毒が発生し、学校給食が一時中断された。	学校給食
政治	所詮虚句	しょせんきよく	選挙制度が変わっても、やはり政治家は虚言を吐いている。	小選挙区
経済	生損競争	せいそんきょうそう	生保と損保の相互乗り入れが始まった。	生存競争
流行 芸能	繊維消失	せんいしょうしつ	「ナマ足」ブームで靴下、パストは不要。	戦意喪失
文化 スポーツ	全国青波	ぜんこくせいはい	全国にブルーウェーブ(青波)旋風が巻き起こり、見事日本一。	全国制覇
社会	洗手必焼	せんてひっしょう	O-157が原因の食中毒が大流行。	先手必勝
流行 芸能	二足三万	にそくさんまん	履き古した運動靴が超高値。	二束三文
社会	脇耳運転	わきみみうんでん	携帯電話を使いながらの運転。	脇見運転

1997年
(平成9年)

《主な出来事》

- ・消費税、5%に引き上げ
- ・「たまごっち」ブーム
- ・ダイアナ元妃、パリで事故死

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
流行 芸能	☆靴下象様	かかぞうよう	ルーズソックス。	隔靴搔痒
流行 芸能	一瞬入婚	いっしゆんにゆうこん	またたくまに、結婚してしまった安室奈美恵さん。	一球入魂
文化 スポーツ	一心仏蘭	いっしんぶんらん	W杯サッカーに向けての日本国民の気持ち。	一心不乱
流行 芸能	一心孵卵	いっしんぷらん	「たまごっち」を育てることに熱中。	一心不乱
社会	煙所交際	えんじょこうさい	一ヶ所しかない駅の喫煙コーナー。	援助交際
文化 スポーツ	岡田一目	おかだいちもく	サッカー日本代表を見事フランスへと導いた岡田監督は一目置かれた。	岡目八目
経済	株抜総会	かぶぬきそうかい	株主など無視し、一部の者たちだけのために開かれる総会。	株主総会
社会	大汚危身	だいおきしん	ごみ処理場から出る大量のダイオキシソックス。	ダイオキシソ
政治	調整改革	ちょうせいかいかく	族議員や省庁の抵抗で、行政改革委員会の出した案はひたすら調整された。	行政改革
国際 情勢	呆然妃失	ぼうぜんひしつ	ダイアナ元妃の突然の死の報せ。	茫然自失

1998年 (平成10年)

《主な出来事》

- ・長野冬季五輪開幕
- ・サッカーW杯フランス大会開幕、日本初出場
- ・長銀の国有化決定

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
経済	☆倒行巨費	とうこうきょひ	倒れる金融機関に巨額な公的資金を投入すること。	登校拒否
国際情勢	一核千緊	いっかくせんきん	インドが実施した核実験によって全世界に核戦争・軍拡の懸念が充満。	一攫千金
社会	エコ鼻肩	えこひいき	「エコマーク」付の商品。	依怙鼻肩
文化スポーツ	横星復古	おうせいふっこ	横浜ベイスターズが38年ぶりにプロ野球日本一。	王政復古
文化スポーツ	泣蹴合併	きゅうしゅうがっぺい	不況で泣く泣く合併するサッカーチーム。	吸収合併
流行芸能	地平足安	じべたりあん	どこでもいつでも構わず座り込んでいる人種。	ジベタリアン
文化スポーツ	船客万来	せんきゃくばんらい	映画『タイタニック』の観客の入り具合。	千客万来
流行芸能	電子滅入	でんしめいる	おじさんはやるだけで滅入る。	電子メール
社会	砒素悶着	ひそもんちゃく	砒素をめぐってゴタゴタすること。	ひと悶着
経済	有職万歳	ゆうしょくばんざい	このご時世、職に就いているだけでも有りがたい。	夕食ばんざい

1999年 (平成11年)

《主な出来事》

- ・石原慎太郎氏、東京都知事に当選
- ・完全失業率、過去最悪を記録
- ・政府、2000年問題で国民向け留意事項を発表

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
流行芸能	☆着歌繚乱	ちゃっかりょうらん	街にでるとあちらこちらからケータイの着メロが賑やかに乱れ飛んでくる。	百花繚乱
社会	猿獲茶劇	えんかくちゃげき	山から街に下りてきた猿をつかまえようとしたお茶目な事件。	遠隔射撃
経済	課長風雪	かちょうふうせつ	昔は憧れの課長も今やリストラに。	花鳥風月
流行芸能	嬉嬉一髪	ききいっぱつ	発毛剤ブーム。	危機一髪
社会	希鳥価値	きちょうかち	絶滅の危機にあったトキの赤ちゃんが産まれた。	希少価値
社会	産避両論	さんぴりょうろん	避妊薬ピルの解禁には賛否両論があった。	賛否両論
流行芸能	消臭民族	しょうしゅうみんぞく	「加齢臭」をはじめ生活全般における臭いを気にして消臭グッズを愛用する民族。	少数民族
流行芸能	騷嬢高靴	そうじょうこうか	踵の高い靴をはいて賑やかに騒ぐ若い女性たち。	相乗効果
社会	電網戒改	でんもうかいがい	無法地帯のインターネットに法的規制がなされる。	天網恢恢
経済	無職当面	むしょくとうめん	仕事がないので当面は無職でいる。	無色透明

2000年 (平成12年)

《主な出来事》

- ・介護保険制度スタート
- ・携帯電話の加入数、固定電話数を抜く
- ・シドニー五輪開幕、高橋尚子選手女子マラソンで金メダル

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
社会	☆圏外孤独	けんがいこどく	いつも携帯電話でコミュニケーションをとっている人にとって、圏外になった時の孤独感はひとしお。	天涯孤独
流行 芸能	曖昧模語	あいまいもご	「～的」「～かも」のように、断定を避ける話し言葉。	曖昧模糊
社会	一指送電	いっしそうでん	街のそこかしこで、指一本でメールをやり取り。便利と言うか、寂しいと言うか。	一子相伝
文化 スポーツ	王長復古	おうちょうふっこ	王・長嶋というかつての両雄が日本一を争った。王・長嶋時代の復活だ！！	王朝復古
国際 情勢	金朝韓和	きんちょうかんわ	金正日、金大中両氏により、北朝鮮と韓国に平和が訪れようとしている。	緊張緩和
社会	混虫回収	こんちゅうかいしゅう	食品に虫などの異物混入があいつぎ、店頭からの製品回収がおこなわれた。	昆虫採集
政治	支持滅裂	しじめつれつ	内閣は混乱続き、支持率は下がる一方・・・。	支離滅裂
社会	児暴児危	じぼうじき	十代の凶悪犯罪が急増。	自暴自棄
文化 スポーツ	走師走愛	そうしそうあい	シドニー五輪マラソン金メダリスト、高橋尚子選手は走ることをこよなく愛する人。小出監督と二人で栄光のゴールに入った。	相思相愛
政治	知事文人	ちじぶんじん	長野県知事選挙で作家の田中康夫さんが当選。	獅子奮迅

2001年 (平成13年)

《主な出来事》

- ・イチロー選手、メジャー戦初打席初ヒット
- ・小泉純一郎氏、新総理に 小泉改革断行へ
- ・アメリカ同時多発テロ

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
国際 情勢	☆万国胸痛	ばんこくきょうつう	米国でのテロ、それに対する報復。世界はどちらにも胸を痛めている。	万国共通
政治	一猛大臣	いちもうだいじん	外務省改革で、一人で頑張っている人。	一網打尽
文化 スポーツ	快足肩備	かいそくけんび	メジャーリーガー、イチロー選手。俊足、強肩で大活躍！	才色兼備
流行 芸能	尻八分目	しりはちぶんめ	若い女性の間でジーンズといえば、ヒップハンガーが大流行。	腹八分目
経済	心沈退社	しんちんたいしゃ	長年勤めた会社を重く沈んだ気持ちで去っていくサラリーマンたち。	新陳代謝
文化 スポーツ	長3慕思	ちょうさんぼし	長嶋さん、長いことお疲れさまです。あなたのこと、背番号3番は永遠に忘れません。	朝三暮四
経済	痛伴生活	つうはんせいかつ	小泉内閣の、痛みを伴う構造改革で私たちの生活は・・・？	通販生活
社会	被害牛騒	ひがいもーそう	BSE問題で日本国中が大騒ぎ。過剰反応で風評被害が増大。	被害妄想
経済	無勤状態	むきんじょうたい	リストラされ、あとの職が見つからず、ブラブラしている状態。	無菌状態
国際 情勢	憂便粉包	ゆうびんこづつみ	「白い粉」を恐れ郵便物を警戒している。	郵便小包

2002年 (平成14年)

《主な出来事》

- ・日韓共催サッカーW杯開幕、日本決勝トーナメント進出
- ・日朝首脳会談で金総書記、拉致事実認める
- ・東京株式市場の平均株価、バブル後最安値を更新

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
文化 スポーツ	☆日本熱闘	にっぽんねっとう	サッカーW杯では日本全国が熱くなった!	日本列島
社会	桜急措置	おうきゅうそち	今年は各地の桜が異例の早さで開花し、祭や花見が繰り上げられた。	応急措置
文化 スポーツ	燦燦五五	さんさんごご	松井選手、メジャーへ行っても光り輝いてください!	三三五五
社会	紙幣初紅	しへいはっこう	紅一点、女性として初めて紙幣に起用される樋口一葉。	紙幣発行
社会	添加御免	てんかごめん	許可されていない添加物が食品に使われていた事が発覚。多くの謝罪広告が新聞に載った。	天下御免
政治	東京賭庁	とうきょうとちょう	石原都政の切り札「カジノ構想」。まさに都を賭けた大勝負。	東京都庁
経済	凍傷株価	とうしょうかぶか	凍りつき傷ついた株式市場。	東証株価
文化 スポーツ	突然権威	とつぜんけんい	ノーベル賞をみごと受賞された田中耕一さん。	突然変異
社会	必生帰願	ひっしょうきがん	必ず生きて帰ってきてという願いは、拉致家族だけでなく国民全体の願い。	必勝祈願
流行 芸能	微妙整形	びみょうせいけい	プチ整形が大流行! 出来上がりのほどは個人差があるようで...	美容整形

2003年 (平成15年)

《主な出来事》

- ・サラリーマンらの医療費本人負担、2割から3割に
- ・イラク戦争 米大統領戦闘終結宣言
- ・阪神タイガース、18年振りにセ・リーグ優勝

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
経済	☆八方取税	はっぽうしゅぜい	あらゆる所から税金を取ろうと、発泡酒も増税。庶民は泣きました。	発泡酒税
社会	愛米何処	あいまいどこ	大切に育てた米を盗まれた農家の方の気持ち。	曖昧模糊
国際 情勢	苛苦復興	いらくふっこう	戦後のイラク復興が、相次ぐテロ等でなかなかうまくいかない。	イラク復興
経済	後世捻金	こうせいねんきん	年金危機、若い世代のために資金捻出を!	厚生年金
文化 スポーツ	虎姿歓歡	こしかんかん	タイガース優勝でトラのグッズ姿が街中にあふれ、歓びあうファンでいっぱい。	虎視眈眈
文化 スポーツ	虎無沙汰	こぶさた	阪神タイガースが久々18年ぶりにリーグ優勝した!	御無沙汰
文化 スポーツ	白寿滑才	はくじゅかっさい	99歳(白寿)の三浦敬三氏が、欧州最高峰モンブラン山系の大氷河でスキー滑走の快挙。	拍手喝采
社会	踏切限慢	ふみきりげんまん	開かない踏み切りに対してもうガマンの限界。	指切りげんまん
流行 芸能	平々叩々	へえへえぼんぼん	すばらしきムダ知識、世にはびこる。	平平凡凡
政治	憂慮道路	ゆうりょどうろ	道路公団総裁は? 高速道路料金は?	有料道路

2004年 (平成16年)

《主な出来事》

- ・ 閣僚の年金未納問題
- ・ アテネ五輪開幕 日本のメダル総数37個は史上最高の成績
- ・ 新潟県中越地震

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
流行 芸能	☆様様様様	よんさま	ヨン様!	ヨン様
文化 スポーツ	後寝五輪	あとねごりん	応援のテレビはリアルタイム、メダルを確かめて就寝。	アテネ五輪
社会	警戒電話	けいかいでんわ	オレオレ詐欺の様な、巧妙な手口の電話に騙されないよう十分に警戒。電話に気をつけて!	携帯電話
社会	惨三九度	さんさんくど	都心で39度! 家の中にいても熱中症に...	三三九度
経済	新札発光	しんさつはっこう	偽造を防止するため、角度を変えて見ると様々な色の光を放つホログラム印刷が導入された。	新札発行
社会	青光報酬	せいこうほうしゅう	青色発光ダイオードの発明者へ200億円の支払いを命じる判決が。	成功報酬
文化 スポーツ	仙台一遇	せんだいいちぐう	新球団参入で球界大騒動。でも社の都・仙台にとってはまたとないチャンス。	千載一遇
政治	前代未納	ぜんだいみのう	過去にさかのぼり年金未納の議員続出。	前代未聞
社会	台風常陸	たいふうじょうりく	とにかく今年は上陸回数が多かった。	台風上陸
社会	露見風呂	ろけんぶろ	有名温泉各地で入浴剤を混ぜたり、水道水や井戸水を使用していたことが発覚。	露天風呂

2005年 (平成17年)

《主な出来事》

- ・ JR福知山線脱線事故
- ・ 政府が提唱の「クール・ビズ」開始、閣僚らノーネクタイで執務
- ・ 衆院総選挙、自民党大勝

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
社会	☆無職無習	むしょくむしゅう	ニートの増加は大きな社会問題に。	無色無臭
経済	大株主命	おおかぶぬしのみこと	ライブドアがニッポン放送株を、村上ファンドが阪神電鉄株、さらに楽天がTBS株を大量取得。	大国主命
経済	驚愕所得	きょうがくしょとく	高額納税者番付のトップはサラリーマン。その桁違いの所得にビックリ。	高額所得
流行 芸能	公開日記	こうかいにっき	インターネットで日記を書きこむブログ大流行。	交換日記
社会	後禍石綿	こうかせきめん	後々に深刻な禍を残すアスベスト。	効果観面
流行 芸能	車内恋愛	しゃないれんあい	電車の中で始まった恋。『電車男』大ブームに。	社内恋愛
政治	人選色々	じんせんいろいろ	今般の衆議院選挙、候補者選びも色々だった。	人生色々
文化 スポーツ	セパ琢磨	せばたくま	プロ野球セ・パ交流戦スタート。両リーグのチームがしのぎを削り、ファンも盛り上がった。	切磋琢磨
政治	全国政波	ぜんこくせいはい	いままであまり興味のなかった人までが政治に関心を持ち、投票率が上がった。	全国制覇
流行 芸能	薄衣多売	はくいたばい	クールビズ効果で、夏物衣服がよく売れました。	薄利多売

2006年 (平成18年)

《主な出来事》

- ・トリノ冬季五輪開幕 女子フィギュアで荒川静香選手が金メダル
- ・秋篠宮妃紀子さまが男児出産 皇室での男子誕生は41年ぶり
- ・小泉首相が退陣 安倍内閣が発足

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
社会	☆住人怒色	じゅうにんどいろ	耐震強度を偽装した建物とは知らずに買った住人、怒りの色は隠せない。	十人十色
経済	感無景気	かんむけいき	「良くなった」「上向き」「最長記録」だなんて言うけれど、ちっとも実感がない。	神武景気
経済	虚業無常	きょぎょうむじょう	一時期盛んにもてはやされた企業も上場廃止になった。	諸行無常
文化 スポーツ	銀盤反舞	ぎんばんそるまい	思いっきり体を反らしてイナバウアー。	大盤振舞
文化 スポーツ	結果王来	けっかおうらい	WBC! いろいろあったが、やっぱり最後は王ジャパンが来た!!	結果オーライ
社会	再就団塊	さいしゅうだんかい	2007年からの大量定年退職を目前に控え、団塊世代の再就職先探しも大詰め。	最終段階
文化 スポーツ	除冥処分	じょめいしよぶん	冥王星が惑星から除外された。	除名処分
文化 スポーツ	全国青覇	ぜんこくせいは	青いハンカチがトレードマークの斎藤佑樹君が、甲子園を制覇した。	全国制覇
社会	駐違一秒	ちゅういいちびょう	駐車違反取締りが厳格化。	注意一秒
流行 芸能	老若鍛脳	ろうにゃくたんのう	日本全国、老いも若きも脳トレブーム。	老若男女

2007年 (平成19年)

《主な出来事》

- ・米サブプライムローン大手、ニュー・センチュリー・フィナンシャル破綻
- ・偽装牛ミンチ問題で、農水省が食肉加工販売会社に立ち入り検査
- ・参院選で自民党歴史的惨敗 民主党が第1党に

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
政治	☆医師薄寂	いしはくじゃく	医師不足による急患問題。	意志薄弱
政治	一元固持	いちえんこじ	政治とカネ問題。1円からの領収書公開をめぐる「政治資金規正法」改正案検討。	一言居士
国際 情勢	核停深刻	かくていしんこく	北朝鮮の核疑惑いまだ晴れず。	確定申告
文化 スポーツ	我竜天制	がりょうてんせい	落合オレ流野球で中日ドラゴンズ53年ぶり日本シリーズ制覇。	画竜点睛
経済	奇怪金盗	きかいきんとう	全国各地で銅やステンレスなどの金属資材ばかりの盗難事件が相次いだ。	機会均等
社会	産声多数	さんせいたすう	出生率が6年ぶりに上昇。たくさんの産声におめでとう!	賛成多数
社会	耐無麻疹	たいむましん	10代・20代の若い世代にはしかが大流行。	タイムマシン
社会	都市電切	としでんせつ	関東では猛暑と柏崎刈羽原子力発電所の停止が重なり、電力供給が切迫。あやうく、都市伝説となりかねなかった。	都市伝説
政治	突然返位	とつぜんへんい	所信を表明した直後に急に辞任すること。	突然変異
流行 芸能	半裸万笑	はんらばんしょう	小島よしおさんをはじめ、半裸姿の芸人が大人気。	森羅万象

2008年
(平成20年)

《主な出来事》

- ・北京五輪開幕、男子陸上400mリレーで銅メダル
- ・米証券大手リーマン・ブラザーズが経営破たん
- ・日本人3氏がノーベル賞を受賞

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
政治	☆苦労長寿	くろうちょうじゅ	後期高齢者医療制度。長寿医療制度という愛称もむなしく何かと不評。	不老長寿
経済	株式逃資	かぶしきとうし	世界の株安で、株式に投じた資金が目減りして逃げていく。	株式投資
社会	窮々病院	きゅうきゅうびょういん	医師不足で困窮する救急病院。	救急病院
国際情勢	兄弟減価	きょうだいげんか	リーマン・ブラザーズショックは大変なものだった。あちこちで、責任の押し付け合いが発生していそう。	兄弟喧嘩
流行芸能	グ美人走	ぐびじんそう	ゲーでおなじみのエド・はるみさん。24時間TVでは女性で最長距離をランニングー！！	虞美人草
経済	暗増景気	くらさますけーき	金融不安、円高、物価上昇・・・景気は一段と悪化。	クリスマスケーキ
文化スポーツ	好投夢繫	こうとうむけい	北京五輪の女子ソフトボールでは、上野投手の好投が金メダルへの夢に繫がった。	荒唐無稽
流行芸能	四面魚歌	しめんぎょか	ポニョの歌をよく聴いた。	四面楚歌
社会	猪突猛親	ちよとつもうしん	モンスターペアレントが学校で大暴れ。	猪突猛進
文化スポーツ	四凜駆銅	よんりんくどう	四人の凜々しい走りで、見事にオリンピックにおける男子短距離初のメダル獲得。	四輪駆動

2009年
(平成21年)

《主な出来事》

- ・新型インフルエンザ発生
- ・合成麻薬や覚せい剤使用の疑いで芸能人の逮捕が相次ぐ
- ・第45回衆院選挙、民主党が圧勝 政権交代が実現

	創作四字熟語	読み方	作品の簡単な説明	元のことば
経済	☆遠奔千走	とおほんせんそう	土日休日の高速道路料金が遠くまで走っても千円に！！	東奔西走
社会	秋休五日	しゅうきゅういつか	今年の秋の連休は5日間のシルバーウィークとなった。	週休二日
政治	一票両断	いっぴょうりょうだん	国民一人ひとりの一票が政権を代えた。	一刀両断
政治	司民参加	しみんさんか	裁判員制度始まる。	市民参加
社会	顔面総白	がんめんそうはく	新型インフルエンザが広がった。初夏のころ、どの顔にも白いマスク、マスク。	顔面蒼白
社会	薬禍騒乱	やかさそうらん	クスリの問題が次々と発覚し、大騒ぎになった。	百花繚乱
流行芸能	始終婚活	しじゅうこんかつ	今年は良くも悪くも婚活の話題がメディアを騒がせた。	死中求活
国際情勢	非核大賞	ひかくたいしょう	「核なき世界」を目指すオバマ大統領にノーベル平和賞。	比較対象
文化スポーツ	五輪夢終	ごりんむしゅう	東京、2016年のオリンピック誘致の夢ならず。	五里霧中
文化スポーツ	電圧速帝	でんあつそくてい	ボルト選手、100m世界最速。	電圧測定